

新潟県立加茂農林高等学校海外修学旅行事業委託仕様書

1 委託事業名

新潟県立加茂農林高等学校海外修学旅行事業

2 研修の目的

- ア 集団行動をとおして、社会生活の向上のために進んで力を尽くそうとする態度を養うとともに、自己の個性をよりよく理解し、これを一層伸長しようとする主体的な態度を育てる。
- イ 実践的、体験的な活動をとおして、問題解決に必要な情報収集、処理能力を身につけ、協調性や自主性、責任感を養成する。
- ウ 海外で多様な価値観・文化に触れることで、意識改革を促しグローバルな視野をもった人材を育成する。

3 旅行期日

平成31年12月3日（火）～12月14日（土）の期間で3泊4日
但し、12月7日（土）と12月8日（日）が連続して旅行期間とならないようにする。

4 研修国

シンガポール共和国

5 参加人数（予定）

30名程度

6 委託業務の内容

- (1) 海外修学旅行の日程表の作成
- (2) 旅行中の交通手段及び宿泊先の確保
- (3) 研修、国際交流プログラム等の企画及び現地でのサポート
- (4) 国内における保護者説明会及び事前・事後研修の企画・運営
- (5) 海外旅行に係る危機管理、現地におけるトラブルへの対応・処理、相談
- (6) 事業実施にかかる諸手続等
- (7) 修学旅行のしおりの作成、参加者への事前・事後の諸連絡及び実施期間中の参加者の一般的な健康管理等

7 研修内容

- (1) 現地高校・大学や企業訪問、講演会参加等（いずれも滞在地から移動可能な範囲とすること）
- (2) 現地の史跡や生活文化に触れ、自身の知見を深める
- (3) その他
 - ・上記仕様書以外に、業者独自の付加価値・サービスを提案すること。
 - ・事前学習についても提案・実施すること。

8 宿泊滞在方法

- (1) ホテル滞在を原則とする
- (2) 安全・衛生など環境に十分配慮があり、良好であること。

9 交通手段

- (1) 国内の移動は、貸切りバス又は公共交通機関を利用するものとし、出発から帰着まで生徒全員で移動するものであること（荷物の別送なし）
- (2) 出入国に関する利用空港の指定はないこと
- (3) 現地での引率教員の交通手段を確保すること

10 添乗員

出発から帰着まで、添乗員は2名以上であること

11 見積

- (1) 事前・事後研修及び現地研修一切に係る費用を見積もること
- (2) 費用変動（燃油等）があるものについては、その旨を明記すること
- (3) 提示した内容以外に係る費用（個人的費用、例えば旅券取得、査証、任意保険料、旅行期間中の飲食経費、その他必要と考えられる諸費用等）についても、参考として別紙提出すること